



↓ 暁星学院に図書カード贈る 車いす路上シンガー熊野さん【浦河】

日高報知新聞 - 2010/10/21 17:29



暁星学院の児童生徒に歌を披露する熊野さん

先天的な病気で四肢に障害がある車いすの路上シンガー熊野宏和さん(33)ら10人が17日、浦河町の児童養護施設・北海暁星学院(一力敏昭施設長)を訪れ、チャリティーライブの収益で子どもたちに図書カードをプレゼントした。

熊野さんは上肢下肢の間接が固まってしまう先天性多発性間接拘縮症を抱え、現在は札幌市内の印刷会社に勤務する傍ら、四一九月の毎週火曜日夜に狸小路3丁目で路上ライブを行い、イベントなどにも参加。20歳のころから始めたというギターは、ネックを握らず上から手を乗せる独自の奏法をあみ

出した。

チャリティーライブは、熊野さんが「色々な人の援助のおかげで今がある。次の世代の子たちに何かを残していきたい」と初めて企画。9月19日に札幌の時計台ホールで開催し、2年前に知人を通じて演奏を依頼されたことのある暁星学院の子どもたち44人に、それぞれ2千円分の図書カードなどを贈ることにした。

同学院を訪れた熊野さんは持ち歌3曲を披露。小学生児童がお礼に勇み駒太鼓、高校生代表が「これからの生活の励みになりました」と感謝の言葉を述べた。

熊野さんは今回の訪問を終えて「感慨深いものがあった。可能であれば来年も再来年も来たい」と話し、「チャリティーライブは10年続けたい」と今後の活動への意欲を見せていた。

